

## 赤手がに(蓮如がに、火消しがに)

管内のあわら市吉崎には、「吉崎の七不思議」と呼ばれる蓮如上人ゆかりのおもしろい民話があります。そのひとつである「赤手がに」の言い伝えをご紹介します。



吉崎では潟のほとりはもちろん、家々のまわりやお山の付近にも、はさみだけが赤い小さな「かに」がたくさんいます。



蓮如上人がおられた時代に、お山の御堂が二度も火事に遭って焼けました。その時たくさんの「かに」が「ぞろぞろ」はせつけて火消しに当たったと言われています。それで、その時「かに」がやけどをして、はさみが赤くなったのだと土地の人は言い伝えています。その名も「蓮如がに」といわれ、吉崎のほか他の土地では見られないそうです。

(引用資料)あわら市ホームページ



平成23年度に、吉崎小学校の児童6人が吉崎周辺に生息する赤手ガニをモチーフに吉崎防災マップを製作し、住民の防災に役立たせています。



「第8回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」  
(主催: 社団法人日本損害保険協会等)で、  
「未来へのまちづくり賞(朝日新聞社賞)」を受賞しました。



わくわくフェスタでは、作り上げた防災マップを地域の役に立てれば…という思いを込めて保護者や地域の方々に発表しました。